

## 「エスパルスドリームプラザ（仮称）パークアネックス」建築着工 2023年秋 開業予定 ～みなとまち清水を味わう、清水港日の出地区の新たな交流拠点へ～

株式会社ドリームプラザ(所在:静岡県静岡市清水区入船町13-15、代表取締役社長:大井一郎)は、既存のエスパルスドリームプラザ「本館」に隣接する「エスパルスドリームプラザ(仮称)パークアネックス」を新たに建築いたします。

当事業は、静岡県・静岡市が推進する国際海洋文化都市づくりや、SDGsの理念にも貢献しながら、ウォーターフロント整備が進む清水港日の出地区において、地元暮らし、地元時間が更に良質なものになる「環境創出」と「専門店の集積」により、地域の皆様はもとより、世界の皆様をお迎える海の玄関口としても愛される施設を目指します。

### ◇開発経緯と主旨

弊社が運営するエスパルスドリームプラザは、1999年10月8日清水港開港100周年の年に開業致しました。更に2006年6月23日には本館南側に服飾専門店3店舗が揃う「新館」をグランドオープン。

その後、本開発構想中に世界的なパンデミックを経験することになりましたが、その経験があったからこそ、これからの未来にあるべき施設として、『地域の皆様が集い交流できる場所』『ロケーションを更に活かし港を感じられる場所』『国内外から訪れる皆様をお迎える場所』として、静岡県が進める国際クルーズ拠点化や港湾緑地整備、静岡市が進める海洋文化施設整備にも呼応し、官民連携による「賑わい創出」「地域主体でエリアの価値を高める」ことを念頭に置き、エスパルスドリームプラザの二期開発として、本開発を推進して参りました。

### ■商業機能■

フェスティバル性の高い「本館」に対し、「エスパルスドリームプラザ（仮称）パークアネックス」棟は、「LifeWear」をコンセプトに掲げるユニクロを核に、デイリーを楽しみデイリーを豊かにする、服飾・雑貨・飲食・食物販等の専門店を揃え、ファミリー層からシニア・ヤング層まで幅広い世代のお客様に過ごしていただける施設です。

### ■防災緑地との一体化■

静岡県が推進する津波防護施設計画では、「清水マリナーパーク内の緑地帯は、景観に配慮し津波防護機能をもたせた築山とするとともに、津波避難ビルへの避難ルートを確認」することとしております。

この築山と「2階デッキ」が繋がることにより、アレンジされた店舗区画からは、地域の誇りである清水港、富士山の美しい眺望を楽しむことができます。また、緑地を利用される方々の津波避難ビルとして防災面でも、みなとまちづくりに寄与いたします。

### ■導線の結末点■

エスパルスドリームプラザ「本館」からは、「清水マリナーカス」(遊園地)を經由し渡り廊下で連結。国道149号線側からもアクセス可能。防潮堤公園の先に整備が予定されている「海洋文化施設」(静岡市)へは公園を散策しながら繋がり、目の前の海上交通「日の出のりば」からは水上バスで景勝地三保へもアクセスできるという、多方面との回遊を実現させるハブ的役割も担います。



※西側(国道側)イメージ



※東側(海側)イメージ

## 添付資料① 「エスパルスドリームプラザ (仮称)パークアネックス」計画概要

スケジュール: 着工 2022年6月 竣工・開業 2023年秋(予定)  
所在地: 静岡県静岡市清水区港町一丁目7番15号(予定)  
敷地面積: 約4,921㎡ (約1,488坪)  
構造規模: 鉄骨造地上3階建(1階/駐車場、1~3階/店舗、RF/バックヤード機能)  
延床面積: 約8,380㎡(約2,535坪)  
店舗面積: 約3,889㎡(約1,176坪)  
店舗数: 11店舗  
駐車場台数: 約100台(エスパルスドリームプラザ既存駐車場・契約駐車場 合計1,667台)  
設計会社: 鈴与建設株式会社  
施工会社: 鈴与建設株式会社  
環境基本設計・環境デザイン監修: 株式会社スペース  
クリーンエネルギー: 鈴与商事株式会社  
運営・管理: 株式会社ドリームプラザ

～クリーンエネルギーへの取組み～  
エスパルスドリームプラザ (仮称)パークアネックスの屋上一部に「太陽光発電」を導入し、施設内消費電力の一部をまかない、環境負荷低減の施策を進めます。

## 添付資料② 計画位置図・広域図



## 添付資料③ SDGsへの取組みについて

鈴与グループ傘下である株式会社ドリームプラザは、鈴与株式会社の企業理念「共生(ともいき)」のもと、社会との共生、お客様との共生、グループ各社の共生により、本開発において、SDGs(持続可能な開発目標)における5つの目標を目指します。

目標 7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに  
目標 8 働きがいも経済成長も  
目標11 住み続けられるまちづくりを  
目標13 気候変動に具体的な対策を  
目標17 パートナーシップで目標を達成しよう

